



20年余にわたり情報技術関法を専門としており、さまざまな複雑なテクノロジーおよびデータ取引、インターネットおよび電子商取引関連、インフラ調達について、法的およびビジネス面での実践的かつ戦略的なアドバイスを提供している。企業間の独特なダイナミクスを管理する彼の才能は、クライアントから高く評価されている。

金融サービス、ヘルスケア、小売、ホスピタリティ、プライベート・エクイティ・ファーム、運輸・物流、クレジットカードなど、幅広い業種で高度なテクノロジーを要するさまざまな企業と協力し、世界中でクライアントの業務をサポートしている。

クライアントのクラウド利用、および関連するリスクの管理を支援している。データ・プライバシーにおけるベストプラクティスとコンプライアンスに関し、常に進化し続ける課題に対処するべく献身的なサポートに努め、クライアントから高く評価されている。

クラウドおよび機械学習契約、技術開発およびデータのライセンスング、データセンターおよびコロケーション契約などの草案作成、交渉、および電気通信調達に関するアドバイスを提供している。また、システム統合インフラやビジネス・プロセス・ソーシング、M&Aについてもアドバイスをを行っている。

テクノロジー関連の法曹界でリーダーとして知られ、国際テクノロジー法協会 (ITechLaw) で前会長を務めた。

この分野での知見は高く評価されており、最近も中国グローバル・テレビ・ネットワーク (CGTN) のテレコム業界に関する番組に出演するなど、情報技術に関連するテーマで多くの講演や執筆を行っている。また、Los Angeles Times、CNN Money、Consumer Reports、CFOMagazine、Computerworld、Real Simple、Journal of Internet Law、University of Virginia Journal of Law and Technology、Health Information Privacy/Security Alertなど、さまざまな新聞、雑誌、その他のメディアに寄稿している。

Professional and Community Involvement

Lifetime member of advisory committee, International Technology Law Association (ITechLaw)

ロバート M. ワイス

パートナー

One North Wacker Drive
Suite 4400
Chicago, IL 60606-2833

P 312-338-5917
F 312-759-5646
rweiss@btlaw.com

裁判所活動資格

Stanford Law School, (J.D.), member of Stanford Journal of International Law, 1990

Dartmouth College, (A.B.), romance languages, magna cum laude, Phi Beta Kappa, 1987

弁護士資格

イリノイ

言語

英語

フランス語

スペイン語

取扱分野

インターネット & テクノロジー

データセキュリティ・プライバシー

知的財産

Past president and former member of executive committee, ITechLaw

Former chair, Computer Law Committee of Chicago Bar Association

Former sponsorship chair and former U.S. Developments editor,
ITechLaw's principal publication, The Bulletin

Honors

The Best Lawyers in America, 2008-2024

Chambers USA, 2006-2023

"Forty Under 40," Chicago Daily Law Bulletin, 2003